

～レジ袋の削減等に向けた取組のお願い～

「G20大阪サミット」では、海洋プラスチックごみ問題への対策としてレジ袋有料化の義務付けなどが取り上げられ、日本は早ければ令和2年4月1日から、スーパーやコンビニなど小売店で使われるレジ袋の有料化を義務づける方針を表明しています。

熊取町でも、平成31年2月5日に「くまとりプラスチックごみゼロ宣言」を行い、町職員のマイバッグ持参運動の推進など、プラスチックごみの削減等に向け様々なことに取り組んでいます。

住民のみなさんも、同宣言の趣旨をご理解のうえ、できることから積極的に取り組んでいただきますようご協力をお願いします。

レジ袋を使い続けるとどうなるの？

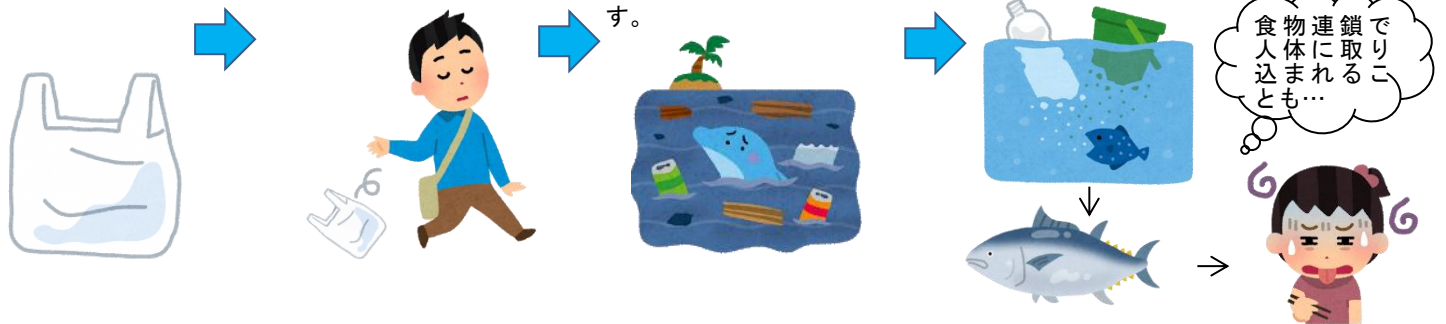
マイバッグを使わずにレジ袋をお店でもらいます。

不用意にごみとして捨てられたレジ袋などは川から海に流れ込みます。

レジ袋などのプラごみは自然界で細分化(マイクロプラスチック)され、自然破壊を引き起こします。

マイクロプラスチックは、有害化学物質を吸着しながら海に漂い続け、それを魚が飲み込んでしまいます。

食物連鎖で取り込まれることも...



そうならないために・・・

1人1人ができることから実践しましょう！

マイバッグ持参運動

レジ袋はこれから有料化が進んでいきます！マイバッグを利用することで節約につながるだけでなく、レジ袋の原料である石油がなくなるのを防ぎ、捨てられるレジ袋が減るためごみの発生抑制にもつながります。



プラスチックごみの分別徹底

